

令和7年第7回定例教育委員会会議録（要旨）

開会日 令和7年7月17日
場 所 市役所406会議室
時 間 午後2時00分 開会

（出席委員）

湯原教育長、滝委員、鈴木委員、村田委員、磯辺委員

（欠席委員）

なし

（委員以外の出席者）

滝教育部長、岩間学校教育課長、鈴木生涯学習課長、石森図書館長、小山教育総務課長、吉野課長補佐、遠山教育総務課総務学務係長、長谷川教育総務課主任

（次 第）

- ・ 議 事 議案第19号 令和8年度使用小・中学校教科用図書及び小・中学校特別支援学級知的障害者用図書の採択について
- 議案第20号 北茨城市立学校の在り方検討委員会委員の委嘱について
- 議案第21号 専決処分を求めることについて
- 専決第8号 北茨城市教育委員会事務決裁規程の一部を改正する訓令について

- ・ 報告事項 （1）8月の教育委員行事日程について

（開 会）

教育総務課長

定刻となりましたので、湯原教育長よろしくお願いたします。

教育長

ただいまから、令和7年第7回定例教育委員会を開会いたします。

教育総務課長

初めに、教育長よりご挨拶と教育長報告をお願いいたします。

(教育長からの挨拶、教育長報告)

教育総務課長

ただいまの教育長からのご報告について、ご質問等ございますでしょうか。

(質問等無し)

それでは、ここからの議事進行については教育長をお願いいたします。

(議案第19号 令和8年度使用小・中学校教科用図書及び小・中学校特別支援学級
知的障害者用図書の採択について)

教育長

本日の議事に入ります。それでは議案第19号について、担当課からの説明をお願いします。

学校教育課長

(議案第19号 令和8年度使用小・中学校教科用図書及び小・中学校特別支援学級
知的障害者用図書の採択について、説明)

教育長

それでは、委員の皆様には、教科書の方見ていただきたいと思いますので、よろしく
お願いいたします。

(全員教科書を閲覧)

担当課からの説明と教科書の閲覧の方が終わりましたが、ご質問等はございますで
しょうか。

(質問等無し)

無いですので、議案第19号について賛成の方は挙手をお願いします。

(挙手全員)

ありがとうございます。挙手全員により、議案第19号については承認といたします。

(議案第20号 北茨城市立学校の在り方検討委員会委員の委嘱について)

教育長

続きまして、議案第20号について担当課からの説明をお願いします。

教育総務課長

(議案第20号 北茨城市立学校の在り方検討委員会委員の委嘱について、説明)

教育長

担当課からの説明が終わりましたが、ご質問などございますでしょうか？

(質問等無し)

無ければ、議案第20号について、賛成の方は挙手願います。

(挙手全員)

挙手全員により、専決第20号については可決といたします。

(議案第21号 専決処分を求めることについて)

専決第8号 北茨城市教育委員会事務決裁規程の一部を改正する訓令について)

教育長

続きまして、専決第8号について、担当課から説明をお願いします。

教育総務課長

(専決第8号 北茨城市教育委員会事務決裁規程の一部を改正する訓令について、説明)

教育長

担当課からの説明が終わりかもしれませんが、質問等ございますでしょうか。

(質問等無し)

無ければ、専決第8号について、賛成の方は挙手願います。

(挙手全員)

挙手全員により、専決第8号については可決といたします。

(報告事項(1) 8月の教育委員行事日程について)

教育長

それでは報告に入ります。8月教育委員会の行事日程等について、教育総務課から説明をお願いします。

教育総務課長

(教育委員行事日程について、説明)

教育長

担当課からの説明が終わりましたが、何かご質問等はございますでしょうか。

(質問等なし)

それでは5のその他に入ります。何かございますか。

学校教育課長

(市立中学校部活動加入状況、県北総合体育大会の結果と県大会について、説明)

滝委員

まず部活の加入状況調査ですけれども、感想としては思っていたほど少くないなど。もっと未加入者が多いのかなと思ひましてね。去年は中郷中が9名、磯原中が17名、常北中が5名、関本中が2名でしたので、ほぼ一緒だね。磯原中はちょっと多いかな。他のクラブチームに行くために学校の部活をやらないということも含めて考えると、それほどマイナスな影響は出てないのかなというのが正直なところですね。

それと県北総体ですが、今年度は高北がなくなり最初から県北大会となった。ちょっと寂しい部分があるのですけれども。例年に比べるとちょっと元気がないかなというのが感想なのですが、でも、やはりそれなりにこれは大きな波が、うねりがありますので、今年度のこの数値だけを見て云々ということとは言えないなど。その中で、学校合同・合同区での出場ですね。これが結構増えている。バスケなんかも、北茨城はないですけども、金砂郷・峰山。あとはサッカーが磯原・中郷、多賀・台原、泉が丘・河原子。野球

が、常北・中郷、豊浦・日高、滑川・大久保、多賀・河原子・泉が丘の3校が一緒になっている。やはり増えてきてるなという実感がありますね。それだけ子どもが減ってきていてもう単独ではできないんだという、そういうところが現状としてあるということですね。思っていたより多くなかったのがそのクラブチームですね。本当はこの部分をもっと充実というか育てていく必要があるわけですね。教育委員会としては。結局平日の移行を考えると、もう各学校の合同だけでは絶対間に合わない。そうすると、地域ごとにある程度受け皿としてクラブ・総合型クラブが定着して、そこに平日は子どもたちが集まってくるということを考えると、クラブチームの組織を応援して育てていく必要があるなど、そんな感じを受けましたね。

教育長

その他ございますでしょうか。

生涯学習課長

(ヒロシマで学ぶ平和への旅での変更点2点について、説明)

教育長

ただいまの件について、何かございますでしょうか。

村田委員

はい。先日の説明会に参加させていただきまして、教育長さんが大変意義のあるご挨拶をしてくださったことと、そして、生涯学習課の皆さんが、生徒さんを各グループに集めていろいろ指導されてる姿が本当に生き生きとしていらして。市がずっと続けてきた大切なイベントに対する意気込みを感じられて、とても私も目が熱くなりましたし、そういう思いで成功できるように私もお役に立てればと思っておりますので、よろしくお願いいたします。

教育長

ありがとうございました。今年はメイン会場に全部入れないということで人数制限があるのですけれども、バランスよく分かれましたね。

村田委員

海外からも相当数のVIPというか、すごい方たちがいらっしゃるようですしね。

教育長

新幹線も直通が取れないくらいみんな広島に向かうようで。安全に行きたいなと思っています。

その他ございますでしょうか。

(質問等無し)

(閉 会)

教育長

以上をもちまして、令和7年第7回定例教育委員会を閉会いたします。ありがとうございました。

閉会 午後2時49分